

陽だまりレター

Vol. 05

最先端の医療を身近にする「がん治療」の情報誌

仕事と両立できるがん治療

働くことは生活や治療継続のためだけでなく、大切な人生の柱となります。外来でがん治療をする件数も増加しています。仕事や家事、育児や介護等と両立しながら治療をする時代です。当院もそんな時代のニーズに合わせて外来通院で陽子線治療をご提供しています。



無料相談窓口を開設しました！！

2017年9月に開院して3年を迎えました。以前より治療の流れや副作用などについて相談したいと言うご要望にお応えするために無料相談窓口を開設しました。ゆっくりとお話を伺えるように窓口での相談は予約制となっております。以下のステップでご利用下さい。

1

相談予約

06-6462-1123へ
お電話ください
予約受付
8:00~16:00

2

日程調整

ご相談日の調整を行います。電話にてご都合をお聞かせ下さい。

3

相談日

担当者が予約時間にご連絡致します。ご相談内容をお話下さい。



働きながら治療をしたいのですが、治療期間はどのくらいかかるのでしょうか？治療後にそのまま仕事をしても大丈夫ですか？



院長 山本 道法

前立腺がんの場合、治療期間は平日毎日、約1か月です。（治療までの準備期間は除きます）治療後、活動の制限はありません。そのまま仕事へ出勤される事は可能です。

簡単！さんまの蒲焼 缶詰 炊き込みご飯

これから旬に入るサンマには
多くの栄養・効能があります

その一部としてコレステロール値の低下や体力向上
眼精疲労、美肌効果などがあります。

これからの時期は、おいしいサンマが流通します。
旬の味覚を楽しみながら、健康を維持できるサンマを
この秋は存分に楽しみましょう！！



“作り方”

- ・無洗米または研いだ米に水を入れ、20分から1時間ほど吸水させておきます。
- ・吸水後に人参の細かく刻んだものを入れます
- ・米1合と水180mlを入れて、コンビニでも販売しているさんまの蒲焼缶詰を開け、一枚は取り置き、残りをほぐしタレと鍋に入れ軽くかき混ぜます。
*味が薄いと感ずる場合は白だしなどで味付けをします。
しょうがを入れても美味しく召し上がれます
- ・炊飯器にセットして炊飯スイッチを押します。
- ・後は茶碗に盛って刻んだ万能ネギをこんもり乗せたら完成です。

材料（2人分）

さんまの蒲焼缶詰 1個

米 1合

青ネギ 適量

水 180ml

しいたけ、人参 少量なくても可

あしがき

9月から11月は前立腺癌の啓発月間です。前立腺がんの有無を検査する方法としてPSAと言う血液検査があります。このPSAを測定することで、前立腺がんが発見される確率が高くなります。がんの早期発見のために定期的ながん検診と精密検査を活用してください（なお当院ではPSA検査は実施していません）

今後も定期的に「陽だまりレター」を継続して発刊して参ります。是非お手にとってご覧ください。

医療法人伯鳳会 大阪陽子線クリニック（お問い合わせ番号が変更になりました）

〒554-0022 大阪市此花区春日出中 1-27-9 TEL:06-6462-1123

阪神なんば線 千鳥橋駅から徒歩10分 駐車場完備（無料8台）

